

ムラケン通信

2015.12月 発行

Vo1-140

11月のムラケンのデキゴト。



『美しい街づくり』。スタッフで早朝ゴミ拾い。西山公園のイルミネーション☆
道沿いはタバコの吸殻が多いですね…。



今年もとってもキレイです。



寒い冬が来る前に薪ストーブの準備。
お天気のよい日に、スタッフで煙突掃除。



今回のゴミ拾いの成果？です。
街中に結構落ちているものです。



今年はカリンが沢山なりました。
大小さまざまです。



鯖江市文化の館で行われた
『おもしろ！科学体験教室』



煙突と本体部分を外し、
ススを受ける袋を取り付けます。



洗った白菜を干します。
干す干さないとでは味がちがう！！



西山公園トイレ掃除。
第37回になりました。



手作りホーバークラフトに
試乗しました。



煙突上部の部品もススだらけ。
防鳥網も取り外し掃除。



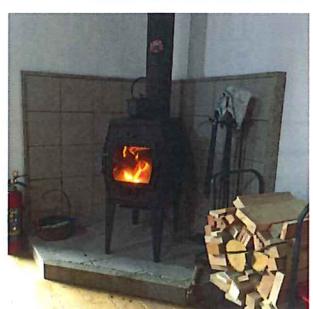
『そば会』用の白菜の漬物。
大きな白菜をいくつも洗います。



ドウダンツツジの葉が
真っ赤に色づきました☆



ムラケン横のひまわり公園。
会社にきたついでに…。



薪ストーブに火を入れました。
ポカポカやさしい暖かさ♪



今年も残りあとわずか…

あっという間の1年でした☆



プロの技・リフォーム設計力

ムラケン

Renovation Professional skill

能力は無限大

年齢を重ねるとともに自分の能力が落ちて来ていることを感じることがあります。ある程度の年齢になると仕方のないこともあります。

一には記憶力。若い時はたとえメモなど取らなくても相手が話したことなど全て覚えていた自信がありました。今は、メモは必携です。二には視力。小さい頃は家の近くにある公園や山が遊び場だったせいでようか、視力は良くいいも2.0を保っていました。その事も有つてか老眼へと進むのがとても速い気がします。この頃眼鏡がなければ近くの物は見えず出来ません。そして三には気力、集中力です。しかしこれは気の持ちようであって、若い時のように無茶をする事は出来ませんが、規則正しい生活を送り、実したものにしていくことが出来るはずです。

このように自分の能力が若い時とは違うと感じ始める時ではありますが、長くにわたつて積み重ねて来たものが花開く時ではないでしょうか。

つい先日、私が若き頃の職場の先輩が、県内の優秀な住宅設計に対して与える「福井建築賞」を受賞したと新聞に掲載されました。新聞を一面から開き直ぐに二面に大



後日その先輩に合う機会がありまし

て、あなたが当社の事を褒めてくれた事がとても嬉しかったとお礼を言つてくれました。いえ私は本当にそう思つたから

事が楽しくてしようがない、そのような

時にこのような賞を頂いてとても嬉し

い、と喜びの思いを語つていました。私

は益々の今後の活躍が楽しみだと思いま

した。人は挑戦すれば挑戦する程その能

力は伸びていき、歳など関係ない無限大

なのだと感じました。

誰しもその能力は無限大な

のです。

宇野義壽



計者の先輩がいたと紹介しましたが、二人は高校の同級生で互いにその実力を認め合う中でした。私はそのころ会社の組織が変更になって同じ関連会社に出向になりました。その時その先輩と一緒に職場になつたのです。になり三年程共にしましたが、私の直属の上司でした。竹を割つたような性格の人で、私が仕事の報告などをする時モタモタと話をしよう

ものなら、「何を言つているのかさっぱり解らない！」とよく大きな声で怒鳴られたものでした。それでも住宅の設計に於いては秀でていて、もともと感性が違うといいますか、私にはとても思いつかないような事を設計にて表現し、これはモノが違うわといつも感じていきました。その能力が日本の木造建築の第一人者でもある吉田桂二先生と出会つた事によつて更に磨きを掛けられていったと思います。(吉田先生には私も少しだけ習つた)ことが有りますし、当社水野も吉田桂二木造建築学校へ行つて勉強していま

す)またその先輩は今年の七月には『吉田桂二賞』の最高賞にも選ばれています。賞を受けた作品は記事でしか見ていませんが、外観、内観とも共に美しいもので、しかも豊かな空間を作り出しています。アとため息が出てしまいそうです。実は数年前のことですが、古民家のリフォームを考えていた人の設計相談を受けていたことがあります。歴史を感じ

★年末にお住まいの点検を！★

今年も残りあとわずか。大掃除をしながら、お住まいの点検もしてみましょう。傷んでいるところ、気になるところはありませんか？新年を迎えるにあたり、クロスを張り替えたり、カーテンを取り替えてリフレッシュするのもいいですね。きれいな空間で新年を迎えたいものです。また、寒さ対策のご依頼も増え、内窓取付けもさせて頂いています。

★ご相談はムラケンまでお気軽にどうぞ。TEL 52-6389★





プロの技 リフォーム設計力！



暮らし。変わる。リノベーション。

数年前に新築されたお客様。ご結婚を機に家族が増えることに。2階の使われていなかった部屋を新しく寝室にされました。新築当初は子供部屋にと想定しており、ゆくゆくは二部屋仕切れるように下がり壁がありました。部屋全体を寝室として使用するので、この下がり壁の一部を撤去しました。

またお客様のご要望で、内装には「エコカラット」を使用。スタイリッシュな空間が出来上がりました。今回は『エコカラット』についてお話ししましょう。



エコカラットって？

エコカラットは、家と空気を美しくするインテリア壁材です。日本の気候と相性のよい土壁をルーツに持つ『多孔質セラミックス』です。

1. 湿気トラブル

洗濯物の部屋干しによる湿度上昇や窓の結露などを抑え、1年を通し快適な湿度を保ちます。

■季節だけでなく、1日の中でも天候や気温によって変化する室内湿度。家族の健康や家の寿命にも関わる、過ごしやすい家のバロメーターです。エコカラットが、余分な湿気を吸収することで、部屋干しのジメジメや窓の結露、カビ・ダニの繁殖の抑制が期待できます。また、過乾燥を抑え肌やノドにやさしい室内環境づくりもサポート。

2. 気になるニオイ

生ゴミやペット臭はもちろん、体臭や介護臭などの脱臭効果も高まりました。

■玄関のドアを開けたときに感じる、いわゆる家のニオイ。お迎えするお客様を考えると、気をくばりたいところです。もちろん自分たちの気持ちのよい暮らしのためにも。家のニオイの正体は、様々な生活臭の集まりだといわれています。エコカラットは、それぞれのニオイの原因となる成分を吸着し、脱臭・軽減します。介護臭・体臭にも効果を発揮するので、病院などにもオススメです。

3. 有害な物質

空気中の有害物質を吸着・低減して家族みんなの安心を育みます。

■家具や他の建材などから揮発し空気中に漂うホルムアルデヒドやトルエンなどの有害物質は、粘膜への刺激が強く、喘息やアトピーなどの症状を悪化させるといわれています。エコカラットは、これらの有害物質を吸着・低減し、空気中の濃度を下げることで、家族が安心して過ごせる空間に変えていきます。



★LIXILさんのエコカラットのHPより引用しました。

～車庫修繕工事 (減築)～



使われていなかった車庫ですが、雨漏れによる外壁の劣化などが見られ、かなり傷んできました。このまま放つておくと崩れる可能性もあります。

元通りに修復することも可能ですが、車庫上部の半分は、ベランダで防水工事も必要になってきます。また経年劣化してくればまた防水工事をしなければいけません。お使いにならないのならと、減築することをお勧めしました。お住まいの中2階がのっている部分を残し修繕工事をおこないました。減築することで、今後のメンテナンスらくになりますし、車庫前のスペースも広くなり使い勝手もよくなつたのではないかでしょうか。

11月(10/21~11/20)完成のお客様 (完成日順に掲載しております。)

ありがとうございました!!

鯖江市住吉町湧口様 トイレ修繕工事
 鯖江市上氏家町西波様 テラス修繕工事
 鯖江市住吉町島田様 車庫外壁塗装修繕工事
 鯖江市水落町藤岡様 修繕工事
 福井市上江尻町荒生様 修繕工事
 鯖江市住吉町杉本様 床修繕工事他
 鯖江市上河端町ファイン様 破風板修繕工事
 越前市味真野町斎藤様 改装工事
 鯖江市本町桑原様 勝手口框取付け工事
 鯖江市本町吉田様 台所内装工事
 鯖江市本町桑原様 貸店舗修繕工事



■土間コンクリート工事

既存のコンクリート土間を継ぎ足し、合わせて地境の立ち上がりもつくりました。



■玄関横壁修繕工事

玄関の両袖の塗り壁部分が傷んできたので修繕させていただきました。圧をかけた杉の板を使用しました。

鯖江市住吉町川初様 家庭ごみ処分工事
 鯖江市日の出町石田様 コンセント追加工事
 鯖江市河和田町能村様 土間コンクリート工事
 鯖江市本町べにづる化粧品店様 自動ドア修理工事
 鯖江市下新庄町石本様 照明器具交換工事
 鯖江市柳町牛若様 修繕工事
 鯖江市定次町新横江郵便局様 内装修繕工事
 鯖江市丸山町佐佐木様 2階改装工事
 鯖江市桜町岡田様 外装工事
 鯖江市屋形町水津様 内窓取付け工事
 鯖江市住吉町島田様 和室床フロア一張り工事



■車庫塗装工事

車庫の塗装工事をさせて頂きました。経年による汚れや剥がれ等も、きれいに仕上りました。



■側溝蓋取替え工事

側溝の蓋が傷んできたので取替え工事をしました。

階段の長尺シートを張り替え
させて頂きました。

MKD活動報告

村上会長主催のMKDでは、経営道場の他に『理念探求』の勉強会も行っています。毎月最終土曜日の午前中を開催していて参加者は6名。先月

は11月28日に行いました。この会では各自の近況を報告したり、本を輪読し各自感想を述べます。

写真は森信三先生の『幻の講和』を輪読しているところ。そのほか大和信春先生の和の実学など読んだりします。MKDの他の勉強会でも輪読するので



薪ストーブの煙突掃除

当社の事務所にある薪ストーブ。やさしい暖かさで、とても気持ちがよい暖房器具です。年に1度、煙突掃除をしなくてはいけないのですが…。当社は2年に1度、その冬の使用前に行っています。先日お天気の良い日を見計らってスタッフみんなで煙突掃除を行いました。これで準備万端です。



★お住まいのお困りごとはムラケンへ★
(修繕・修理、何でもご相談下さい)



水栓金具の寿命は10年くらい

今年も残り一ヶ月。さすがに寒くなってきて、気温の変化が大きかつた十一月に風邪をひきました。特に子供達三人が風邪をひいたり、胃腸炎になつたり、また風邪をひいたりと立て続けにそうなるので、私も妻も何度も病院へ走った十一月でした。トホホ。

年末になつて寒くなると大型リフォームや増改築工事はどうしても少なくなるのですが、逆に施工期間が短い修繕工事の依頼は多いです。『今年中にしておきたい』とか、『新年をスッキリ迎えたい』と思う気持ちもあるのだと思います。今月はそんな比較的短期間で施工でした十一月の現場を紹介します。

やつぱり冬に多い内窓取付けの依頼

単板ガラスでは室内の熱の約六割が窓から逃げます。結露が多いとカビや細菌が近くの壁や床に繁殖します。そんな悩みを解決するのは、安価で施工も早い内窓取付けです。更に防音、防犯効果も上がります。取付けの住環境によつて断熱と結露対策への効果に差は出ますが、金額や工事内容や効果など総合的に考えて内窓の施工をお勧めします。洋室・和室用と種類もあり、ガラス自体の種類も変更可能です。内窓はオーダーサッシなので、現場での施工は二ヶ所取付けて約一時間ほどでした。ぜひご相談くださいね。



↑通常のガラスではなく、より断熱効果を高めたいということで、遮熱ペアガラスを採用。



エアコンや家電製品と同じように水栓金具もメー カー側が交換部品を用意してあるのは長くて十年で す。苦労して分解して水漏れの原因の部品を特定し ても、その部品自体が手に入らないのです。メー カーも多く、中には現在は存在しないメーカーもあ ります。さらに経年しているものだと、せつかく部 品交換したのに別の箇所から水漏れする場合もあつ て、部品交換の堂々めぐりが始まります。

他に本体ごと交換する大きな理由があります。現

在の水栓金具はとにかくエコなんです。浴室のシャ ワーはエアインシャワーといつて空気を含むことで 従来の35%も節水します。家族四人の想定で年間

バスタブ100杯分も節約!!これがもう通常装備で す。台所や洗面台のシングルレバー混合水栓の温度 調節もわかりやすくなつて、お湯の使用量が従来の 40%カットできるらしいです。今は水道代だけで なく光熱費の節約にもなるんですね。

各家庭の使用状況によつて変わりますが水栓金具 が十年以上経つて水漏れしたら幸いだと思ってご相 談下さいね。色々な商品を提案させてもらいます。



↑洗面台の水栓金具の水漏れから相談を受けた現場。商品によっては洗面台も安い物もあるので、二十年以上経っていたし、洗面ボウルにもヒビが入つてしまつた。ついでに床とクロスも一新。工期は二日半。水廻りってきれいになると床がいいですよね。



今年も越前町のカニ祭りに行つきました。



六ヶ月になったサラ。寝返りはまだです…。厚着だと何だか寝返りしにくそう…頑張れサラ!!

床は上張り施工であつという間



↑畳敷きから床張りにしました。生張した下地材で調整して二重張りします。生活スタイルの変化によって床張りに替える事が多いです。

現場。畳から逆算した厚みします。生張りで住宅の劣化はあまり長い間放置しない方が簡単に修繕できますよ。今月の床張りに要した日数は両方共二日間でした。



→既存床に上張りした現場。既存床をビスで頑丈に床垂木に締め直して、上張りします。壁をさわらないで上張りするこの技術はめすごく難しいので、実は大工さんは大変です。特に廊下など狭い凹凸が多いと難しいのですが、仕上りは大した出来きでした。玄関もリフォーム框を取付けて施工しています。

今年の六月号の記事で詳しく説明した床の修繕。現在リフォームをさせて頂く住宅の床材はほぼ一重張りなので、長年の土間（布基礎のため床下は土か碎石）からの湿気で床材は弱ります。垂木と垂木の間の床だけがフカフカなのはそのせいです。そのフカフカの状況がひどいと既存の床をめくつて下地合板からやり替える方法も提案しますが、多少のフカフカぐらいなら上張りで大丈夫です。すべてにおいて住宅の劣化はあまり長い間放置しない方が簡単に修繕できますよ。今月の床張りに要した日数は両方共二日間でした。

～草むしりマイスター～

平成27年も早いもので後一ヶ月を切りました。皆様には今年も大変お世話になりました。

平成25年12月に開業して3年目を迎えます。開業するにあたり、平成25年10月から約2ヶ月群馬県前橋市にある㈱草むしり.COM 代表宮本茂人氏の下で研修を受けてきました。研修を受ける経緯は追々お話しすると致しまして、その2ヶ月間ひたすらに草むしり、剪定などを勉強し最終試験に合格して、晴れて草むしり.COM の屋号と草むしりマイスターの称号を頂きました。草むしりマイスターとは、「任せておけば安心だ」と思ってもらえることを仕事の価値とする、プロの集団です。群馬を始め、香川、滋賀、静岡、そして福井と各地で草むしりマイスター達が活躍しています。来年には、愛知、山梨にも誕生するそうです。毎年一月末に群馬の草津温泉にて、全国の草むしりマイスター達が集まり研修会が行われます。今から皆に会うことが楽しみです。



近藤さんの与欣コラム

～近藤さん、生垣の修理～

ムラケンの事務所まわりにある生垣。柘植の木の生垣ですが、木を固定するために取り付けてある竹が傷んできたので、近藤さんに取替えをしてもらいました。竹を切ってきてもらい、取り付けまで。ビスで取り付け、その上からショロ繩で結びます。「男結び、忘れててもたわわ」と近藤さん。主に竹垣を作るときにショロ繩を結ぶのに使われる結び方ですが、緩みにくく、きつく締まり、ほどけないと言う特徴があります。男結びは造園では重要な結び方で竹垣以外にも植えた樹木に支柱を設置する時に使います。この季節だと、庭木の雪吊りにも使います。(インターネットで『男結び』って検索すると結び方が見れますよ。ネットって便利ですね。)



『息子たちの近況』

先日、息子たちの「学校公開日」がありました。いわゆる授業参観なんですが、どの時間でも授業を見学することができます。

まず、1時間目は長男シユウトの教室へ。国語の授業中で、さすが4年生ともなると、みな落ち着いて授業を受けていました。教室の中には作品の掲示物がいろいろあるのですが、「習字」や以前見学で行ったクリーンセンターのことをまとめた「新聞」が貼っていました。意外にも上手く書いていたので、うれしくなりました。2時間目は次男ミツキのところへ。親子教室で歯磨きをしました。赤い液を口に含み、上手く磨けていないところは赤く染まります。歯ブラシを使って正しい磨き方を教えてもらいました。さすが、専門の方。その通りに磨いたら、赤い部分がきれいに取れていました。家でもそのように実行してほしいなあと思いました。

11月から次男ミツキもサッカーをはじめました。まだ1年生なので、月曜日と水曜日の練習に参加する程度です。天気も悪いと練習は休みなのでまだそんなに本格的ではありません。長男はサッカーの練習に加え、土曜日、日曜日に練習試合があつたりします。11月の三連休は土曜日は芦原でフットサル、日曜は小浜で試合、月曜は小学校で試合と3日続けてのサッカーはさすがに疲れましたが、もう冬に入るので、外での試合はこれが最後かな?と思っています。



編集・発行

～大家族主義宣言～

プロの技・リフォーム設計力

ムラケン
Renovation Professional skill

